

動物介在教育・療法学会 第16回学術大会



2023年10月14日（土）・15日（日）
社会福祉法人 南高愛隣会（長崎県諫早市・雲仙市）

大会テーマ「馬介在介入の現在」

大会長：野瀬 出（日本獣医生命科学大学）
絢野ナチン（南高愛隣会）

基調講演

“Research on equine assisted interventions:
Causal findings, implications for practice and future directions”
Patricia Pendry（Washington State University）

シンポジウム

「未来に向けたホースセラピー活動の展開」
局 博一（東京大学名誉教授）
角居勝彦（ホースコミュニティ代表理事）
倉恒弘彦（大阪大学招聘教授）

研究発表

ワークショップ（対面のみ）
「One Welfare～ホースセラピーと放牧～」
絢野ナチン（南高愛隣会）

勉強会（13日、会員限定）
「しあわせな馬がしあわせを作る～介在馬の管理とトレーニング」
中川美和子（ヨナグニウマ保護活用協会）

ハイブリッド形式
（対面＋オンライン）

参加申込はQRコードから

